

名古屋アイスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS

～ 世界へのプレゼントになろう Be a gift to the world ～
2015-16 年度国際ロータリー会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン

例会日:毎週水曜日 13:00～14:00

例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋

創 立:2013 年 6 月 5 日

会 長:安井 忠 「楽しく・深く理解するアイリス」



- 斉唱 手に手つないで
 - 司会 深見 和久 会員
 - 出席者報告 出席者数 27 名 / 会員数 37 名
出席率 72.97%
- 前々回(第 135 回)修正出席率は 98.89% (34/37)

■ ビジター・ゲスト

八事山 興正寺 榊田英伸 住職
名古屋北 RC 特別代表 浦野 三男 様
名誉会員 名古屋栄 RC 八神 基 様

■ ニコボックス報告

安井 忠 会長

いよいよ明日、Gセブン、伊勢志摩サミットが開催されます。世界が平和になりますように。

櫻井 孝充 会長エレクト

黄木色の季節の中、本日榊田僧侶をアイスロータリーに迎えることが出来嬉しく思います。心より感謝申し上げます。アイスロータリアン全てが榊田僧侶をお待ち申し上げておりました。感謝。

■ 幹事報告

島村 恵三 幹事

来月 6 月のスケジュールの確認

6.1,6.8 クラブセンプリ

6.15 3周年設立例会(夜間例会)

6.22 ロータクト坂上 卓話

6.29 会長から今年度の報告を兼ねて卓話

■ 会長挨拶

人の一生の「長さ」は何歳まで生きたかという時間で測るだけでは十分ではなく人としていかに起状や変化に富んだ「ハイキング・コース」を歩みその間にいかに社会公益の役に立つ仕事を行なったかによって決まる。と言うのが日産コンツェルンを形成 85 歳で亡くなった鮎川義介の人生観だ。

鮎川の人生はまさにこの言葉通りのものだった。

1880 年山口県に生まれた鮎川の実家は貧しかった。

しかし大叔父に明治の元勳・井上馨がいた事も有り東京帝国大学工科大学機械工学科に進んでいる。

当時としては最高のエリートコースである。

ところが鮎川は寄宿先の井上家を訪れる天下の名士や金持ちを見て「俺は絶対に金持ちになるまいただ大きな仕事をやろう。願わくは人のよく行ないでしかも社会公益に役立つ方面を切り開いていこう」と決意自らの意思でエリートコースの道を捨てている。選んだのは芝浦製作所での職工生活とそれに続くアメリカでの見習工生活だった。

そこでの経験を通して鮎川は製鉄技術を身に付けるとともに日本人が持つ「手先の器用さと動作の機敏とコツの活用という特有性」を發揮すれば体格や腕力に優れたアメリカ人に負けない成果を上げる事が出来るし輸入品を駆逐し輸出できる製品さえ作る事が出来るという「意義の有るまた得がたい体験」をする事となった。

この体験がやがて数々の起業に繋がる事になった。
1907年帰国した鮎川は井上馨の協力を得て戸畑
鋳物株式会社を設立起業家としてのスタートを切っ
ている。

その後鮎川は救済した久原鋳業を持ち株式会社とし
て社名を日本産業株式会社(略称「日産」)に改め日
立製作所・日立造船・日本鋳業・日産化学・日本水
産など100社を超える企業を擁する一大コンツェ
ルンを築き上げるとともに1933年には大財閥が
躊躇する自動車産業に進出わが国最初のベルトコン
ベヤー方式による大量生産体制を確立した。
そして戦後は中小企業の育成に励んでいる。
エリートとして生きのではなく開拓者として生きた
鮎川の一生は若き日に誓った「人のやりたいと思っ
ても出来ないしかし社会公益に役立つ大きな仕事」
を見事に成し遂げた生涯だった。

私達はこんな立派な事は出来ませんがロータリーク
ラブによる職業奉仕の誠心で毎日自分の職業に四つ
のテストを絡めながら真面目に仕事をしていればや
りたいと思っても出来ない大きな仕事を自動的にし
ていると思います。

アイ・サーブがあってウイ・サーブが有るのです。
まず御自分の仕事を一番に思い自分こそこの仕事で
は社会の模範となり自信を持ってNO1の自負を持
ちましょう。

した。



以上



■卓話

八事山 興正寺 榊田英伸 住職

・絵解 地獄極楽物語

軽快な関西弁での極楽と地獄の卓話をして頂きま